



## 防ぐ・避ける 自分の身を守る！ ～ 防災教育と命を守る教育の充実～

近年、地球温暖化が進み、自然災害が多く発生するとともにその発生は想定外の被害をもたらすことが起きています。また、不審者や交通事故など、子どもたちを取り巻く環境の中で、安心して生活することが危惧され、そうしたことに対する意識を高める必要性も増えています。最近では全国的にクマの出没による心配もでています。子どもたち自身が危険なことへの意識を高め、自分の身を守る方法を理解し行動していくことが必要です。

本校では様々な災害を想定した避難訓練や、外部講師を招いて防犯教室、交通安全教室などを開催していますので、紹介します。



- 3校1園合同引取り訓練（5月1日）  
大規模地震の発生を想定して、お子さんを迎えにきていただき、確実に引き渡しをする訓練です。

- 火災避難訓練（5月20日）  
理科室から火災が発生したという想定で、全児童が運動場に避難しました。「お・か・し・も・ち」を合言葉に、安全に避難行動を心がけるようにしました。



- 合同津波避難訓練（6月4日）  
大規模地震発生後の大津波を想定して、屋上への避難の訓練をしました。酒匂幼稚園、さくら保育園と同時刻合同での実施でした。本校は海拔8.1m、校舎は津波避難ビルに指定されていて、校舎屋上まで約20mの高さがあります。



- 交通安全教室(5月11日)  
1・3・5年生を対象に、小田原市地域安全課の交通安全教育指導員のご指導のもと、道路の渡り方や自転車の乗り方を学びました。



### 防犯教室 (5月15日)

2・4・6年生を対象に、小田原警察署生活安全課スクールサポーターのご指導のもと、非行問題、不審者対応、そして携帯電話（スマートフォン）の使用に関するトラブル・事件例などについて学びました。

